

【地域活性化総合特区】千年の草原の継承と創造的活用総合特区

〔阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村、西原村、山都町〕

【目標】

・世界的遺産であり、地域にとって誇りである「阿蘇草原」を守り次世代に伝えていくとともに、草原の新たな活用を進め、草原とつながる観光スタイルの創造と資金還流のしくみづくりによる地域の活性化を目指す。ひいては、観光立国の推進に貢献する。

【取組概要】

①観光消費や食料生産基盤の確保（エコツーリズム地域活性化支援事業）

②草原（自然環境）の維持、活用

・地元産品販売と組合せた6次産業化やこれまでと異なる草原利活用による事業創出等を推進するとともに、従来は縦割りで進められてきた草原維持管理や草原活用の取組みを統合し、草原利用希望者や関連事業参入希望者等に対して必要なコーディネートと各種サービスが可能な体制を整備することにより、観光消費や食料生産基盤の確保につなげる。

・毎年春に実施する野焼きや阿蘇草原再生協議会の取組により、阿蘇地域の宝である草原の維持、活用を図る。

草原（自然環境）の維持・活用



毎年春に実施する野焼き



野焼きボランティアの協力

観光消費や食料生産基盤の確保



阿蘇の草原で育まれる“あか牛”



草原を案内するガイド育成